収入・資産状況申告書

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 被保険者氏名 |  | | | 配偶者氏名 | | |  | |
| (１)　被保険者の収入等状況 | | | | | | | | |
| 収入等に関する申告  （該当に☑） | | □ | 生活保護受給者　／　市町村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者です。 | | | | | |
| □ | 市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と  受給している  非課税年金の  全ての年金  保険者に○を  してください  日本年金機構  地方公務員共済  国家公務員共済  私学共済  その他の合計所得金額と【**遺族年金**※・**障害年金**】収入額の合計額が  年額８０万円以下です。　**(受給している年金に○をしてください)**  ※寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ | | | | | |
| □ | 市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と  その他の合計所得金額と【**遺族年金**・**障害年金**】収入額の合計額が  年額８０万円超１２０万円以下です。　**(受給している年金に○をしてください)** | | | | | |
| □ | 市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と  その他の合計所得金額と【**遺族年金**・**障害年金**】収入額の合計額が  年額１２０万円を超えます。　**(受給している年金に○をしてください)** | | | | | |
| (２)　被保険者及び配偶者の資産状況　（生活保護受給者は記入不要です。） | | | | | | | | |
| 預貯金等に関する申告  （該当に☑） | | □ | 預貯金、有価証券等の金額の合計が資産基準以下です。 | | | | | |
|  | | | | | | | | |
| 資産内容 | | | 被保険者 | | | 配偶者 | | |
| 預貯金（普通・定期） | | | (金融機関名) | |  | (金融機関名) | |  |
|  | | 円 |  | | 円 |
| (金融機関名) | |  | (金融機関名) | |  |
|  | | 円 |  | | 円 |
| (金融機関名) | |  | (金融機関名) | |  |
|  | | 円 |  | | 円 |
| (金融機関名) | |  | (金融機関名) | |  |
|  | | 円 |  | | 円 |
| 有価証券  （株式・国債・地方債・  社債・出資金） | | | (証券名等) | | 円 | (証券名等) | | 円 |
| 投資信託 | | | (投資信託名等) | | 円 | (投資信託名等) | | 円 |
| 現金 | | |  | | 円 |  | | 円 |
| 負債  （借入金・住宅ローンなど） | | |  | | 円 |  | | 円 |
| その他 | | |  | | 円 |  | | 円 |
| 合　計 | | |  | | 円 |  | | 円 |

注意事項

（１）預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数所有している場合は、その全てをご記入ください。

（２）欄内に書き切れない場合は、余白に記入するか、又は別紙に記入し、添付してください。

（３）その他欄には、金・銀（積立を含む）など、購入先の口座残高によって時価評価額が容易に把握できる貴金属などをご記入ください。

（４）預貯金、有価証券、投資信託、負債、その他について、金額の確認ができる書類を添付してください。

（５）その他の合計所得金額は、「長期譲渡所得および短期譲渡所得に係る特別控除額」、「公的年金に係る雑所得」を差し引いた金額を用います。

収入・資産状況申告書

記入例

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 被保険者氏名 |  | | | 配偶者氏名 | | |  | |
| 被保険者・配偶者の氏名をご記入ください。  (１)　被保険者の収入等状況 | | | | | | | | |
| 収入等に関する申告  （該当に☑） | | □ | 生活保護受給者　／　市町村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者です。  収入等に関する申告について、該当箇所にチェックしてください。  遺族年金・障害年金を受給している方は、該当の年金に○をしてください。 | | | | | |
| ☑ | 市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と  受給している  非課税年金の  全ての年金  保険者に○を  してください  日本年金機構  地方公務員共済  国家公務員共済  私学共済  その他の合計所得金額と【**遺族年金**※・**障害年金**】収入額の合計額が  年額８０万円以下です。　**(受給している年金に○をしてください)**  ※寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ | | | | | |
| □ | 市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と  その他の合計所得金額と【**遺族年金**・**障害年金**】収入額の合計額が  年額８０万円超１２０万円以下です。　**(受給している年金に○をしてください)** | | | | | |
| □ | 市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と  その他の合計所得金額と【**遺族年金**・**障害年金**】収入額の合計額が  年額１２０万円を超えます。　**(受給している年金に○をしてください)** | | | | | |
| 預貯金等に関する申告について、  該当する場合はチェックしてください。  (２)　被保険者及び配偶者の資産状況　（生活保護受給者は記入不要です。） | | | | | | | | |
| 預貯金等に関する申告  （該当に☑） | | ☑ | 預貯金、有価証券等の金額の合計が資産基準以下です。 | | | | | |
|  | | | | | | | | |
| 資産内容 | | | 被保険者 | | | 配偶者 | | |
| 預貯金（普通・定期） | | | (金融機関名)　 **○○銀行** | |  | (金融機関名)　 **○○銀行** | |  |
| **４，８０３，２２９** | | 円 | **６，０１０，１３５** | | 円 |
| (金融機関名) | |  | (金融機関名) | |  |
|  | | 円  上記の「預貯金等に関する申告」のチェックの有無に関わらずご記入ください。  被保険者及び配偶者の資産状況について、すべてご記入ください。  なお、資産内容欄に記載されている資産を所有していない場合は、**０**円とご記入ください。  また、こちらに記入した資産状況（現金を除く）が確認できる書類を、ご提出ください。 |  | | 円 |
| (金融機関名) | |  | (金融機関名) | |  |
|  | | 円 |  | | 円 |
| (金融機関名) | |  | (金融機関名) | |  |
|  | | 円 |  | | 円 |
| 有価証券  （株式・国債・地方債・  社債・出資金） | | | (証券名等)○○株式会社　他○件  **１００，０００** | | 円 | (証券名等)□公債  **２，１３０，０００** | | 円 |
| 投資信託 | | | (投資信託名等)○○インデックスファンド  **０** | | 円 | (投資信託名等)○○インデックスファンド  **２，０００，０００** | | 円 |
| 現金 | | | **３２，８０３** | | 円 | **４１，３１４** | | 円 |
| 負債  （借入金・住宅ローンなど） | | | ▲　　　　　　　　　　　　　　　　　**０** | | 円 | ▲　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**０** | | 円 |
| その他 | | | **０** | | 円 | **０** | | 円 |
| 合　計 | | | **４，９３６，０３２** | | 円 | **１０，１８１，４４９** | | 円 |

注意事項

（１）預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数所有している場合は、その全てをご記入ください。

（２）欄内に書き切れない場合は、余白に記入するか、又は別紙に記入し、添付してください。

（３）その他欄には、金・銀（積立を含む）など、購入先の口座残高によって時価評価額が容易に把握できる貴金属などをご記入ください。

（４）預貯金、有価証券、投資信託、負債、その他について、金額の確認ができる書類を添付してください。

（５）その他の合計所得金額は、「長期譲渡所得および短期譲渡所得に係る特別控除額」、「公的年金に係る雑所得」を差し引いた金額を用います。